



様式第10号(第14条関係)

令和7年4月10日

令和6年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事

住 所 鳥取県西伯郡日吉津村日吉津2282
団体名 特定非営利活動法人 大地
代表者職・氏名 理事長 河 原 道 弘

令和6年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 寄附金受入額 令和6年度合計 金8,000円
- 2 添付書類
 - (1) 寄附金活用実績報告書<様式第10号の2>
 - (2) 寄附金活用収支決算書<様式第10号の3>
 - (3) その他参考資料

様式第10号の2（第14条関係）

令和6年度寄附金活用実績報告書

事業名	障がい者が作る白ねぎを、全国へ！
実施期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
事業内容 ※対象者の範囲や人数、実施方法等を具体的に記入。	期 間：令和6年4月～令和7年3月 場 所：日吉津村内 対象者：いちごの広場 就労継続支援B型サービス利用者、及び職員 内 容：今後の更なる栽培・出荷規模の拡大を目指し、機械化、省力化を達成するため、以下のような費用に充当する。 ・畑の整備や管理に必要な作業機械の整備 ・メンバーの作業負担が軽減できる作業具や環境の整備
事業実施の成果・効果（見込み）	白ねぎの調製出荷作業場において、2つの作業室を間仕切る為のビニールカーテンを設置した。 作業室を区切ることによってコンプレッサー式皮むき機の騒音軽減や空調効率の向上が図られ、白ねぎ調製作業に従事する障がい者や職員の作業環境が改善した。 当年度は本事業を始めとして作業環境や調製工程の改善を進めた結果、作業効率が大幅に向上し、次期（今年度収穫分）栽培数及び出荷数の増加を目指すことが可能になった。このことにより、今後遊休農地の更なる活用、及び利用者の工賃向上が期待できる。

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第10号の3（第14条関係）

年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

区 分	金額（円）	内 訳
支援寄附金	8,000	
自己資金	13,968	
収入 計	21,968	

【支 出】

区 分	金額（円）	内 訳
消耗備品費	21,968	防災ビニールカーテン FT06
支出 計	21,968	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。